

特集 私たち深谷市民モニターが 深谷の魅力を伝えます！

01 深谷市役所本庁舎 (仲町11-1)



深谷市民モニターの声

- 手続きの方法などで迷ったときに、案内のかたが親切に対応してくれるところが良いです。
- 午後9時までフリースペースが利用できてありがたいです。

CHECK

1階西側多目的ホールと3階西側ロビーを『市民の憩いの場』として午前8時～午後9時まで開放しています。



02 深谷市総合体育館 (深谷ビッグタートル) (上野台2568)



深谷ビッグタートルがある仙元山公園の再整備は、限られた財源を大切に使用するために必要なことだと思います。スポーツに関心があるので、気軽に利用できる充実した公園になってほしいです。

幡羅地区 蝦名さん

03 深谷グリーンパーク・パティオ (榎合763)



海から遠い深谷市民としては、家族で楽しめるパティオはとても良い思い出になっています。老朽化している施設の再整備は大変でしょうが、長く利用できる魅力的な施設にしてほしいです。再開を楽しみにしています！

川本地区 飯野さん

05 NOLA 深谷のめぐみ食堂 (岡688-1)

上柴地区 熊澤さん



みずみずしい新鮮な野菜がおいしいのはもちろん、『煮ぼうとう』もとてもおいしかったです。

04 深谷テラスパーク (花園114)

花園地区 勝瀬さん



農業体験ができることは知っていましたが、他にはない珍しいアイスなどの販売もあり、おいしくてびっくりしました。



特集

私たち深谷市民モニターが
深谷の魅力を伝えます！



募集人数30人のところ123人の申し込みがあり、抽選により深谷市民モニターとして参加していただきました。

深谷市民モニターの皆さんに印象に残った施設や取り組み、深谷へのメッセージを書いてもらいました！

バスツアーに 出発



▲深谷市長に見送られ市役所を出発する様子

深谷の魅力を知ってほしい
深谷に長く住んでいるかたにも、深谷に引っ越してきて日が浅いかたにも、深谷の魅力を知ってもらい、もっと深谷が好きになって長く住み続けてもらいたい、そして、深谷の良さを市民の皆さんに発信するため、『深谷市民モニター魅力発見バスツアー』を実施しました。
ツアーでは、深谷グリーンパーク・パティオや深谷テラスパーク、旧渋沢邸『中の家』などの市内公共施設を巡るとともに、県内で1番にスタートした保育料の完全無償化や、週5日行っているごみの収集、公共施設の再編や再整備に向けた取り組みなど、市の代表的な施策について説明し、理解を深めていただきました。
今回の特集は、ツアーに参加した深谷市民モニターの皆さんの声を紹介し、深谷の魅力を伝えます。

市の取り組みのココがすごい！！

保育料の完全無償化

岡部地区 本田さんご家族



深谷の保育料

子育て世帯の負担軽減のため、令和5年4月から県内初となる独自の取り組みとして、0歳児から2歳児までのこどもを対象に、保育料の無償化をスタートしました。

0歳から保育料が無償になることを知って深谷に入りました。子育てはお金がかかるので、本当に助かっています。深谷に引っ越してきて良かったと実感しています。こども館のオープンも楽しみです。

ごみが週5日出せる

幡羅地区 蝦名さん



深谷のごみ収集

ごみの収集を週5日行っています。特に家庭から出る量が多い『燃やせるごみ』は祝日を含めて週4回収集しています。近隣の多くの市が週2回収集なのに対して、圧倒的に多くなっています。

深谷に引っ越した決め手は『ごみの収集』です。週5日出せて助かっています。うっかり出し忘れても、ほぼ毎日出せるのでストレスフリーで、安心して暮らせています。

深谷は住みやすいまちだと再確認できました。

ツアー参加後の 深谷に対する気持ち

取り組みや施設で知らなかったことを知り、移住してきて本当に良かったと思いました！

歴史的な建造物も含めて観光施設や市民向けの施設があるので、それらを活かして住みたい・行きたいまちづくりを進めてほしいです。

主要な取り組みを知り、深谷市はさまざまな取り組みにチャレンジしていることが分かりました。

再整備が検討されている施設が多いですが、今深谷に住んでいる人も、これから住む人も、こどもたちも長く利用していけるようにしてほしいです。

深谷市民モニターの声をまとめました！

パティオの再開に期待！
73%

深谷テラスパークは素敵な場所
73%

深谷市こども館のオープンに期待！
80%

仙元山公園の再整備に期待！
73%

ごみ出し回数に助かっています
100%

ホフマン輪窯などの観光資源の整備に期待！
73%

保育料完全無償化など子育て支援が充実
80%

これからも深谷市に期待しています！
100%

もっと深谷を知るために

深谷の魅力をまとめた『深谷市移住BOOK』は、以前から深谷に住んでいるかたにも知ってほしい内容になっています。詳しくは市ホームページ（下記QRコードからアクセス）をご覧ください。
図協働推進課
(☎574-6658)



市では、これからも市民の皆さんの声を大切にしながら、誰もが安心して住み続けたい深谷を目指して、まちづくりを進めていきます。

ツアー終了後、深谷市民モニターの皆さんから、『深谷のことをより深く知ることができました』『野菜がおいしかったです』『これからもより楽しく住みやすいまちになることを期待しています』など、多くの前向きな声が寄せられました。

市内公共施設の見学や市の主要な取り組みの説明を通じて、深谷への理解と愛着が深まるきっかけとなったことがうかがえます。

『深谷っていいね』と自信を持って言えるまちへ

深谷市民モニターの声

- 栄一翁のアンドロイドは本当に良くできていて、一度は見たほうがいいと感じました。
- 旧渋沢邸『中の家』も渋沢栄一記念館も、管理が行き届いていて、近隣にはない施設だと思いました。

07 渋沢栄一記念館 (下手計1204)



06 旧渋沢邸『中の家』 (血洗島247-1)



08 国重要文化財旧煉瓦製造施設(ホフマン輪窯6号窯) (上敷免28-11)



ホフマン輪窯の保存・活用は知らなかったのですが、とても歴史的価値が高く、整備して観光に利用することは良いことだと思いました。窯の中で飲食できるのは本当に楽しみで、他県のかたにもお勧めしたいです。



岡部地区 宮崎さん

09 深谷公民館(仲町20-2)



※同様の公民館が市内12地区にあります。
※岡部・川本・花園公民館には総合支所が併設されています。

各地区の拠点となる公民館が整備されていて、とても市民活動がしやすいです。また、ワモア川本の中にある川本総合支所で印鑑登録証明書の交付を受けたことがあり、総合支所も併設されていて、とても便利です。



川本地区 真下さん



南地区 三浦さん

0～18歳のこどもが屋内で安心して遊べる場所ができるのが楽しみです。こどもが大きくなっても遊べる施設なのが良いです。子育てをしていると家にこもりがちになるので、こどもを連れて遊びに行くのが楽しみです！

※深谷市こども館は令和8年4月オープン予定です。

10 深谷市こども館 (こどもふっかパーク) (仲町20-1)

